



## 今月のテーマ

# てんかん

### 【どんな病気なの？】

慢性の脳の病気で、大脳の神経細胞が過剰に興奮し、発作(脳の症状)を反復して起こす脳疾患症候群です。

てんかんは、特発性てんかん(病因が明らかではない)と症候性てんかん(中枢神経系の慢性病態により引き起こされる)があります。てんかん発作には、部分発作(てんかん発射の出現部位が一侧大脳半球の特定部位に局在)と、全般発作(意識消失を伴う)があります。てんかんの薬物治療は、単剤治療が基本ですが、単剤でコントロール不十分な場合には、多剤併用療法を用います。難治性てんかんの場合には、手術治療を検討することもあります。

また、高齢になってから初発することもあり、認知の症状と区別することも大切となってきます。

### 部分発作



- 1.単純発作 (意識あり 発作の自覚あり)
- 2.複雑発作 (意識減損 自動症 口をもぐもぐさせる、服を触るなど)
- 3.二次性全般化発作(部分発作で始まり、二次的に大脳半球をびまん性かつ同期性に巻き込んで全般発作となる)

### 全般発作



- 1.突然生じる(意識の中断)
- 2.ミオクローニー発作 体全体が後屈する
- 3.強直間代発作 強直性収縮 大きな唸り声、叫び声、呼吸障害チアノーゼ 交感神経の緊張による高血圧、頻脈

### ヘルプマーク

兵庫県;無償でもらえます  
支援、配慮が必要で、希望する方、すべての人が対象



### 発作時の処置

まず介助者が落ち着くこと

✕舌を噛まないようにとハンカチ等口に入れるとかえって危険

ゆっくり横にする てんかんの既往がわかっている場合は、救急車を呼ばなくていい 呼吸を妨げるネクタイなどを緩める

### てんかんの診断

脳波検査 画像検査 など

脳波検査は、市立加西病院へオンラインで予約いたします。

検査当日、脳波を受け取って頂き、すぐ当クリニックにて読解し診断いたします。

少しでも気になる症状がある方は、ご相談などお気軽にお声掛けください。

### てんかんの治療

部分発作(焦点性てんかん) 治療薬は、カルバマゼピン、ラモトリギン、レベチラセタム

全般発作 第一選択薬は、バルプロ酸ナトリウム



### 抗てんかん薬の副作用

脳全体の働きを抑える作用があるため、眠気やふらつきなどの副作用をおこしやすい  
血中濃度を定期的に測定することが重要となる

自分のため、家族のために  
早期発見!

健康診断

年に一度は健診を受けましょう!



@KAGAWA\_CLINIC



### 冬の感染症に気をつけましょう

インフルエンザはA型からB型へ移行し、コロナ感染症も増えてきています。冬場は、ノロウイルスなどの食中毒も多いです。咳が続く場合は、マイコプラズマ肺炎の可能性もあります。また、溶連菌感染症も引き続き注意が必要です。いずれにしても、手洗い、マスク、蜜を避ける、食材の管理などに気をつけて、体調を整えましょう。発熱外来は予約制ですので、お電話お待ちしております。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	休診
15:00~18:00	○	○	×	○	○	×	休診

\*受付は15分前までにお願いします

詳しくはWEBでご覧頂けます。

かがわクリニック

検索

